

「ブリアン」(Brind)氏

航空機、毒瓦斯及戰時法規ノ三問題ニ關シ各小委員會ヲ任命スルコトハ佛國全權ノ贊成スル所ナルモ一般の問題ノ討議ニ關シテハ更ニ説明ヲ與ヘサルヘカス一般の問題トハ果シテ何ヲ指スヤ若シ秩序維持ノ義務アル國際軍ニテモ設置セムト謂フカ如キ義ナラハ佛國ハ軍備制限ノコトヲ議スルニ躊躇スルモノニ非ス然リト雖モ余ハ今日迄斯ル提案アリタルヲ知ラス余カ佛國議會ヨリ最モ明カニ委託セラレタル所ハ佛國ハ若シ其ノ安全ヲ保障セラルルニ於テハ如何ナル軍備制限ニモ贊同スヘシサレト之ナクシテハ何モノニモ贊同スルコト能ハスト謂フニ在リキ

「ロッヂ」(Lodge)氏

余ハ最善ニシテ實際的ナル方法ハ本件ヲ議題及議事進行委員會(Committee on Program & Procedure)ニ付託シ之ニ航空機、毒瓦斯及國際法ニ關スル分科ヲ組織セシムルニ在リト信ス

第二節 首席全權會議ニ於ケル討議

首席全權會議

一、千九百二十一年十一月二十三日午前ノ午後總委員會ニ引キ續キ首席全權ノミヲ以テ成ル第二回議題及議事進行委員會(Committee on Program & Process)ニ於テ陸軍軍備問題ヲ議シタリ其要領左ノ如シ

「ヒューズ」(Hughes)氏(議長)

本委員會ハ陸軍々備ニ關シ如何ナル處置ヲ執ルヘキカニ關シ及三個ノ小委員會ヲ設置スルカ爲ニ召集セラレタルモノナリ

「バルフォー」(Balfour)氏

午前中ニ開催セラレシ第二回軍備制限問題總委員會(Committee on Limitation of Armament)ニ於テ「ブリアン」氏ノ陳述セラレタルトコロハ佛國カ陸軍々備制限ニ贊成シ得サルコト及其ノ理由ナリキ然レ共斯ル理由ニ因リテ本問題ヲ討議

シ得スト謂ハレサルヘシ

「ブリアン」(Brind)氏

若シ陸軍々備制限問題ニ關シ會議ノ聲明アルコトヲ一般カ希望セラルナラハ佛國ハ其ノ安全及保護ノ爲ニ強力ナル陸軍組織ヲ維持スルノ要アリトノ旨ヲ之ニ入ルルニ於テハ全然之ニ贊成ス

「シャンツ」(Shanzer)氏

「ブリアン」氏ノ提案ハ軍備制限ニ對スル一般ノ希望ノ表示ヲ防クルモノニ非スト了解ス

「ブリアン」(Brind)氏

余ハ余ノ言ヲ誤解セサラムコトヲ望ム余ハ會議ハ廣汎ナル軍備制限ヲ行ハサルヘカラスト謂フコトノ希望ヲ表示セサルヘカラストノ提案ハ之ヲ支持スルモ佛國及歐洲ノ狀態ハ其ノ範圍又ハ適用ヲ制限スルカ如キモノナリトノ留保ニ手ヲ觸ルルコトニハ贊成スル能ハス換言セハ以上ノ理由ニ依リ佛國ノミカ軍備制限ノ障礙ト爲スカ如キ地位ニ之ヲ置クヘカサルナリ若シ會議ニシテ軍備制限ニ對スル希望ヲ表示シ而シテ佛國ハ其ノ安全ヲ確保セサルヘカラストノ旨ヲ附加スルニ於テハ余ハ全然之ニ満足ス

カクシテ會議ハ一般陸軍軍備制限ニ付テハ何等ノ決議ニモ達セス唯航空、毒瓦斯戰時法規ノ三専門分科會ヲ設置スルコトヲ決議セルノミ